

教育委員会会議録（2月定例会）

<u>日 時</u>	平成30年2月21日（水） 午後1時30分から午後2時25分まで
<u>場 所</u>	日立市役所 305号会議室
<u>出席委員</u>	教育長 教育長職務代理者 委 員 委 員 中山 俊恵 中村 雅利 朝日 華子 土屋 静治
<u>欠席委員</u>	委 員 上村 由美
<u>委員以外の出席者</u>	教育部長 総務課長 学校施設課長 学校施設課課長（新調理場建設担当） 学務課長 学務課課長 生涯学習課長 スポーツ振興課長 指導課長 指導課課長 郷土博物館長 記念図書館長（兼）視聴覚センター所長 教育研究所長 官田調理場長 企画員 総務課副参事（兼）庶務係長 総務課課長補佐（兼）計画財務係長 総務課主幹 総務課主幹 鈴木 透 清水 透 大平 利彦 佐藤 行男 内山 信弘 木下 俊雄 飯塚 優 志藤 忠博 折笠 良平 佐川 章子 助川 正則 鈴木 士郎 勝間田 忠彦 荒川 敏明 佐藤 政臣 中村 大介 酒地 康彦 吉野 成実 宇佐美 亮

議 事

報 告

報告第2号 教育委員会1月定例会の会議録について

議 案

議案第2号 平成30年度教育委員会予算の提案について

議案第3号 平成29年度教育委員会3月補正予算の提案について

議案第4号 日立市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

議案第5号 久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業校舎改築電気設備工事の請負契約の変更について

その他

(1) 平成30年度小規模特認校への就学予定について

(2) 平成29年度教育長表彰について

(3) 教育委員会関連行事等について

ア 平成29年度小・中・特別支援学校卒業式について

イ 復興への願いを込めた祈りのコンサートについて

ウ 日立武道館改修記念イベントについて

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 それでは、只今から2月の教育委員会定例会を開催します。
本日は、上村委員が都合により欠席となります。
また、傍聴希望者が1人おります。
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

(傍聴人入室)

2 報 告

報 告 第 2 号 教育委員会1月定例会の会議録について

教 育 長 それでは、まず、報告第2号について御意見を伺います。
いかがでしょうか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 2 号 平成30年度教育委員会予算の提案について

教 育 長 それでは次に、議事に移ります。
議案第2号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 平成30年度の教育委員会予算について、提案するものです。
平成30年度の歳出予算の合計額は、92億2,304万円です。
平成29年度当初予算の合計額は、57億9,178万2千円でしたので、34億3,125万8千円の増額となります。
なお、次の補正予算の議案で説明いたしますが、国の補正予算に伴う国庫支出金の関係で、約3億1千万円の増額補正を行い、その

全額を、平成30年度に繰り越す予定としていますので、この繰越額を平成30年度の予算額に加えますと、実質的には、平成29年度当初予算と比較して、約37億円の増額となるものです。

次に、平成30年度教育委員会予算の概要です。

まず、「子どもたちに対する教職員等の確保」です。

「小・中・特別支援学校の学校給食配膳員の配置」については、現在2人の配膳員を配置している小学校2校について、児童数の減少により、2人配置の基準を下回る見込であることから、平成30年度は、それぞれ1人の配置とするものです。

また、「安全・安心な学習環境の充実」については、学校の校舎改築や施設整備を計画的に進めるものですが、「豊浦小学校校舎改築事業」における「校舎改築工事」については、先ほど説明しました国の補正予算に伴い、今年度の補正予算で確保した予算を、平成30年度に繰り越して実施するものです。

次に、前年度と比較した予算額の主な増減要因としまして、増額については、久慈小学校、豊浦小学校、日高小学校の校舎改築など、合わせて20億2,736万4千円、「学校給食共同調理場建設事業費」の12億7,867万9千円、減額については、「諏訪小学校校舎改築事業費」の7,100万円、「運動公園施設整備事業費」の2億3,245万3千円などが主な要因となっています。

続いて、平成30年度の主な事業です。新しい事業などについて、説明します。

学務課の「就学援助システム電算委託事業」は、就学援助対象者の認定や支給に係る事務を適正かつ効率的に行うため、就学援助システムを導入するものです。

指導課の「外国語指導助手配置事業」は、質の高い英語教育を推進するため、小中学校に配置している外国語指導助手、ALTについて、新学習指導要領により、小学校における英語の授業時間数が増えることを踏まえ、国や県の基準に先行して実施するため、増員するものです。

教育研究所の「適応指導教室「ちゃれんじくらぶ」運営事業」は、不登校の児童生徒を支援する適応指導教室について、現在の多賀図書館内の教室に加え、新たに教育プラザ内に設置するものです。

学校施設課における小学校校舎等の改築ですが、「久慈小学校」は、来年2月の供用開始に向けて校舎改築を、「豊浦小学校」は、来年12月の供用開始に向けて校舎改築と大規模改造を、そして「日高小学校」は、平成32年12月の供用開始に向け、基本・実施設計などを、それぞれ行うものです。

また、学校施設課の新たな改築事業ですが、「中里中学校」は、平成33年12月の校舎の供用開始に向け、測量調査を、「十王中学校」は、平成33年12月の屋内運動場の供用開始に向け、耐力

度調査などを、それぞれ行うものです。

生涯学習課の「子どもの体験活動支援事業費」は、児童生徒の公共施設の利用促進を図るため、「ひたち大好きパスポート」に、「サイエンスシティ日立発見マップ」「大好きひたちふるさと手帳」を集約し、新たに「ひたち大好き博士事業」としてスタートするものです。

生涯学習課の「放課後子ども教室推進事業費」は、田尻小学区に加え、新たに埴山小学区、滑川小学区において実施するものです。

生涯学習課の「はてな？に答える学習室事業」は、教育プラザの1階に学習室を開設するとともに、毎週月曜日には、小中学生の疑問に答える学習支援員を配置して、自主学習をサポートするものです。

郷土博物館の「長者山遺跡活用事業費」は、平成30年度に国史跡の指定を受ける予定であることから、式典の開催や、PR用ガイドブックの作成などを行うものです。

郷土博物館の「日立風流物展示施設等整備事業費」は、日立風流物を展示する施設について、検討委員会を設置し、基本的な整備方針をまとめるものです。

スポーツ振興課の「小学校プール活用事業」は、夏休み期間中の開放事業について、埴山小学校、大沼小学校に、新たに滑川小学校を加えて実施するものです。

スポーツ振興課の「総合型地域スポーツクラブ自立支援等補助事業」は、地域住民の主導で、健康の維持・増進、交流機会の創出に取り組む滑川と埴山地区のクラブに対し、新たに運営を支援するため、補助を行うものです。

3調理場における「学校給食充実事業」は、平成18年以降据え置いてきた給食費について、保護者負担は求めず、児童生徒1人当たり月額500円を助成して、質の向上を図り、充実した給食を提供しようとするものです。

南高野調理場の「施設整備事業費」は、新調理場に併せて、アレルギー対応給食を提供するため、必要な機器等を整備するものです。

学校施設課の「学校給食共同調理場建設事業費」は、来年4月の供用開始に向け、建設工事等を行うものです。

スポーツ振興課の「運動公園施設整備事業」は、茨城国体に向け、市民運動公園における野球場スコアボードの改築や、アリーナ入口看板設置、駐車場用地取得、アリーナの備品整備などを行うものです。

スポーツ振興課の「武道館施設整備事業費」は、日立武道館利用者の利便性を高めるため、隣接する土地を取得し、駐車場を整備するものです。

なお、いくつかの事業の関連歳入において、「ふるさと寄附金」の記載がありますが、教育委員会の事業においては、総額で約2億2千万円が充てられる予定となっています。

委員 「放課後子ども教室推進事業」では、具体的にどのような取組をされているのでしょうか。

生涯学習課長 市長部局の子ども福祉課が行っている放課後児童クラブは、ほぼ全校に設置されていますが、共働き家庭など、保護者の就労状況が条件となっています。子ども教室は、そういった就労条件がなく、すべての子どもたちに、異学年や同学年の子どもたちと、安全な場所で活動する機会を提供するものです。

実施校は、平成29年度から取り組んでいる田尻小学校に加え、平成30年度は、埴山小学校と滑川小学校も予定しています。

活動については、自由遊びを中心としますが、宿題の時間を設けながら、自主学習の定着も図っていきたいと思います。

更に、月に1回程度、昔遊びや工作といった体験や、地域の方との交流の機会も設けたいと考えています。

委員 教育委員会の予算をしっかりと確保していただき、ありがとうございます。

小中学校の図書事務員や生活指導員なども、これまでどおり配置できるということですし、ALTも増員できそうだということですので、事務局の努力が実を結んでいるのではないかと感じました。

要望としましては、先程の放課後子ども教室を更に充実させてほしいと思います。

新規事業である「はてな？に答える学習室事業」についてですが、学習支援員の確保や、予算の使い方について、どのように考えているのでしょうか。

生涯学習課長 昨年、教育委員会事務局が教育プラザから新庁舎に移り、現在、教育プラザの改修工事を進めているところですが、その中で、1階に学習室を設けて、子どもに限らず、市民の皆様に自由に使うだけでスペースを作るとのことと併せて、教育プラザの閉館時間が図書館に比べて遅いことから、図書館の学習室のような利用者に対し、学習支援ができないかと検討した結果、実施することとなったものです。

あくまでも自習室のような運用を考えていまして、子どもたちが自主学習をする中で疑問に思ったことに対し、答えてあげられるような人員の配置をしたいと考えています。

人材の確保は、大変大きな課題と考えていますが、学生や退職さ

れた教員などを個別に募集することと併せて、大学にも働きかけをし、人員を確保できないかと考えているところです。

予算額である181万5千円は、ほぼ人件費を想定しており、学習室は約40席の規模となりますが、子ども10人に1人、長期休業期間中には、更に手厚く配置することを考え、積算したものです。

また、学習支援だけでなく、見守りをするための人材配置も必要であると考えており、その人材については、地域の方々を中心に、ボランティアの活用も検討していきます。

委員 有償ボランティアということでしょうか。

生涯学習課長 有償ボランティアですが、ある程度のスキルを持った方を配置する必要がありますので、一般のアルバイト以上の単価を設定したいと考えています。

委員 放課後子ども教室も含め、今後はこういった取組が求められてくるとお思いますので、更に実施場所を増やすことなども検討していただければと思います。

教育長 それでは、議案第2号について、可決することよろしいですか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第2号については、原案可決と決しました。

議案第3号 平成29年度教育委員会3月補正予算の提案について

教育長 次に、議案第3号について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 平成29年度教育委員会3月補正予算について提案するものです。

初めに、3月補正予算額です。

歳入については、2億5,476万9千円を増額し、補正後の額を14億3,236万2千円とするものです。

歳出については、3億1,110万9千円を増額し、補正後の額を60億7,126万7千円とするものです。

補正予算の主な理由としては、議案第2号で説明をしましたが、国の補正予算に伴い、国庫支出金が増額となったことから、関係予算を前倒しで計上するため、増額補正をし、併せて、平成30年度に送るための手続きを行うものであり、また、国の人事院勧告に伴

い、人件費の整理を行うなどです。

主な事業について、説明します。

人事院勧告に伴う職員人件費の整理のほか、「高等教育振興費」の「奨学金貸付基金管理経費」10万円の増額は、明治大学校友会からの寄附を、「奨学金貸付基金」に積み立てるものです。

「小学校建設費」の「豊浦小学校校舎改築事業費」8,700万円の増額は、国の補正予算に伴い、校舎改築工事に係る経費を前倒しで計上したものであり、国庫支出金と市債についても増額補正するものです。

「博物館費」の「長者山遺跡発掘調査事業」1,418万8千円の減額は、埋蔵文化財発掘調査において、分筆登記のため、測量調査を行うこととしていた対象用地が、当初予定より減りましたことから、減額補正を行うものです。

「体育施設費」「運動公園施設整備事業」2億3,084万6千円の増額は、国の補正予算に伴い、池の川総合公園における駐車場整備、野球場のバックスクリーンやトイレ、陸上競技場の門扉などの改修に係る経費を、前倒しで計上したものであり、併せて関連歳入も増額するものです。

続いて、継続費補正の追加は、「豊浦小学校校舎改築事業」ですが、国の補正予算に伴い今回増額補正する8,700万円を含め、新たに4か年の継続費を設定するものです。なお、平成29年度分は、平成30年度に執行するものです。

次の繰越明許費は、「運動公園施設整備事業」ですが、国の補正予算に伴い今回増額補正する2億3,084万6千円の全額を、平成30年度に送るため、繰越明許費を設定するものです。

続く地方債補正の追加ですが、「豊浦小学校校舎改築事業費」について、国の補正予算に伴い、前倒しで予算化することから、併せて財源として地方債を新たに設定するものです。

最後に、地方債補正の変更です。

「運動公園施設整備事業費」については、国の補正予算に伴い、地方債の限度額を増額するものです。

教 育 長 それでは、議案第3号について、可決することよろしいですか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第3号については、原案可決と決しました。

議 案 第 4 号 日立市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

教 育 長 次に、議案第4号について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 学校教育法施行規則の改正に伴い、小学校及び中学校の教育課程編成届及び教育課程実施状況報告書の様式を改めるため、本規則を制定するものです。

まず、学校教育法施行規則の改正の概要についてです。

小学校及び中学校の教育課程における「道徳」が「特別の教科である道徳」に改められ、また、小学校第3学年及び第4学年の「外国語活動」の標準授業時数が新たに設定されました。

施行期日は、小学校が平成30年4月1日、中学校が平成31年4月1日となります。

この改正を受けまして、日立市立学校管理規則を改正します。

改正の概要としましては、学校長が教育長に提出する「教育課程編成届」及び「教育課程実施状況報告書」の様式について、小学校及び中学校の各様式中の「道徳」の表記を「特別の教科道徳」に改め、小学校第3学年及び第4学年の「外国語活動」の授業時数を記載する欄の斜線を削除するものです。

施行期日は、小学校の「教育課程編成届」については、平成30年4月1日、「教育課程実施状況報告書」については、平成30年5月1日となります。また、中学校の「教育課程編成届」については、平成31年4月1日、「教育課程実施状況報告書」については、平成31年5月1日となります。

委 員 学校教育法施行規則の改正により、小学校第3学年及び第4学年の「外国語活動」の標準授業時数が新たに設定されるということですが、これまでは、標準授業時数が示されていなかったということですか。

指 導 課 長 これまでは示されておらず、今回の改正により、標準授業時数が示されることとなりました。

教 育 長 それでは、議案第4号について、可決することよろしいですか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第4号については、原案可決と決しました。

議案第5号 久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業校舎改築電気設備工事の請負契約の変更について

教育長 次に、議案第5号について、学校施設課長から説明をお願いします。

学校施設課長 平成29年8月31日教育委員会の議決を得た久慈小学校校舎・屋内運動場改築事業校舎改築電気設備工事について、太陽光発電設備工事を追加することに伴い、契約金額を変更することを提案するものです。

変更前が168,156,000円、変更後が191,505,600円で、比較すると23,349,600円の増額となります。

教育長 それでは、議案第5号について、可決することによろしいですか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第5号については、原案可決と決しました。

4 その他

(1) 平成30年度小規模特認校への就学予定について

教育長 続きまして、その他に移ります。
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学務課長 平成30年度小規模特認校への就学予定について、説明します。
まず、小規模特認校制度の概要についてです

平成25年度から中里小・中学校を「小規模特認校」とし、小規模校の特色を生かした教育環境の中で学ばせたい、学びたいという保護者及び児童生徒に対し、一定の条件の下、学区内外を問わず、市内全域からの就学を認めています。

次に、小規模特認校制度利用による就学予定者についてです。

小学校は、男子5人、女子5人の計10人、中学校は、男子4人、女子10人の計14人で、合計24人となっています。

これら制度利用者を含めた平成30年度児童生徒数は、小学校22人、中学校21人の計43人となる見込みです。

平成29年度と比較すると、小規模特認校制度利用者は1人の減、全体では2人の減となっています。

今後の募集についてですが、平成30年度においても、在校生と

合わせて1学年につき10人程度を目標に、募集を継続します。

また、遠距離通学となるため、平成30年度も、日立駅から中里小・中学校間のスクールバスを、引き続き運行します。

(2) 平成29年度教育長表彰について

教 育 長 それでは次に、その他(2)について、指導課長から説明をお願いします。

指 導 課 長 平成29年度教育長表彰について、説明します。

まず、教育長表彰の概略についてです。

教育長表彰は、市内幼稚園、小、中、特別支援学校の児童生徒の学習や文化活動、スポーツや奉仕活動について、他の児童生徒の模範となる活動をしたり、優秀な成績を収めたりした児童生徒に贈られるものです。

多くの市民が集う機会に、子どもたちを認め、励ます場を設定することによって、本市の教育の更なる発展を図ることを目的としています。

対象となる児童生徒は、茨城県全域以上の各種大会、コンクール等で優勝、最優秀賞等の優秀な成績を収めた個人又は団体です。

また、学習・文化、スポーツ、奉仕の三部門に分かれています。

平成29年度は、総数で63の個人、団体に賞が贈られます。

まず、学習・文化部門では、個人13、団体3の、合わせて16の個人、団体が表彰されます。中には、兄弟で協力して優秀な成績を収めたもの、JX金属株式会社が募集する創作童話に応募して受賞したものもあります。

続いて、スポーツ部門です。個人34、団体6の、合わせて40の個人、団体が表彰されます。バドミントン、レスリング、ゴルフ、陸上、水泳、ソフトテニス、空手など、多くのスポーツで優秀な成績を収めています。また、学校の教育活動以外での活躍も素晴らしく、地域の皆様や市民の皆様に支えられていることを、改めて見て取ることができます。

最後に、奉仕部門です。7人の個人が表彰されます。

水木小学校の6年生は、がん患者の発生のためのサポートを祖父と一緒に6年間続けているための表彰です。残る6人は、子ども会活動でのリーダーとしての活躍が認められての表彰です。

教育長表彰は、本市教育の中心事業である「いいとこ発見夢づくり推進事業」に重なるものなので、次年度も多くの子どもたちが、様々な場面で活躍し、賞を受けることができるように支えていきます。

なお、2月25日（日）に開催される「青少年健全育成のための市民のつどい」において、表彰する予定です。

(3) 教育委員会関連行事等について

教 育 長 それでは次に、教育委員会関連行事等について、説明をお願いします。

ア 平成29年度小・中・特別支援学校卒業式について

学 務 課 課 長 平成29年度小・中・特別支援学校卒業式について、説明します。
小学校の卒業式は3月20日（火）、中学校は3月13日（火）、日立特別支援学校中学部・高等部は3月12日（月）に行います。
年度末のお忙しい中とは存じますが、委員の皆様には、来賓としての出席をお願いします。

イ 復興への願いを込めた祈りのコンサートについて

生涯学習課長 復興への願いを込めた祈りのコンサートについて、説明します。
このコンサートは、ローゼの会というグループが、震災以降、毎年震災があった時期に、合唱を中心としたコンサートを、シビックセンターなどとの共催により、市内で開催してきました。
本年はローゼの会から、日立市役所1階の屋内広場を会場に開催したいとの申し出がありましたことから、教育委員会も共催として実施するものです。
内容としては、3月11日（日）の午後2時から、電子ピアノなどの楽器の演奏に合わせて、合唱のコンサートを行うものです。
午後2時46分の発災時刻に合わせた黙とうで終了する予定です。
新庁舎がオープンして初めて迎える震災の日となりますので、市民の皆様に復興を実感していただく機会として、多くの方にお越しいただきたいと考えています。

ウ 日立武道館改修記念イベントについて

スポーツ振興課長 日立武道館改修記念イベントについて、説明します。
日立武道館は、2階へ上がる階段や2階の廊下が老朽化などにより床板の傷みが著しく、来館者の安全の確保ができないことから、2階を使用できない状況となっていました。
昨年の国の補正予算の補助事業の決定を受けまして、事業実施を今年度に繰り越し、階段と2階部分の改修工事を進めており、3月

中旬には工事が完了します。

創建100周年を迎えた日立武道館の改修工事の竣工を記念して、国登録文化財、市指定文化財の武道館をPRし、スポーツ以外の文化的利用の促進を図るため、改修記念イベントを開催します。

日時は、3月24日（土）の午後1時からです。

イベントの内容ですが、武道館に関する資料映像の上映のほか、映画監督の松村 克弥 氏をお招きして、まもなく撮影が始まる「ある町の高い煙突」について、講演をいただきます。

また、無声映画2作品を弁士 澤登 翠 氏による多彩な語り口とともに鑑賞いただきます。

澤登氏は、文化庁芸術祭優秀賞をはじめ、活動弁士として多数の賞を受賞しているほか、フランスやアメリカなど海外でも活動し、高い評価を得ている方です。

最後に、改修後の2階の活用についてですが、2階の観覧スペースを整備し、観覧場所を確保したほか、2階には休憩スペースや楽屋等の小部屋がありましたので、その場所を利用して、武道館の歴史に関する写真パネル等を展示し、より身近に感じていただき、地域の大切な資産として活用を図ります。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 それでは、次回の教育委員会の日程について、総務課長からお願いいたします。

総 務 課 長 平成30年3月22日（木）午後1時30分から、日立市役所305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 それでは、以上をもちまして、教育委員会2月定例会を終了します。

以 上